



鹿骨中だより

江戸川区立鹿骨中学校

<http://edogawa.schoolweb.ne.jp/shishibone-j/>

教育目標

- ・みずから学び、考えて行動する生徒
- ・思いやりのある豊かな心をもった生徒
- ・健康で明るく、勤労と責任を重んじる生徒

「うさぎの耳はどうして長いの」

校長 大谷 雅也

今年の干支は「卯」です。

大地を飛び跳ねるうさぎのように飛躍の一年にしていきたいと思います。

生徒の皆さんにとって幸多き年となりますように。



さて、うさぎの耳はどうして長いのでしょうか。

広々とした草原に住み、草を食べるうさぎは、自分をねらって近づいてくる敵をいち早く知る必要があります。かすかな物音も聞き逃さないように、長い耳をもっているのだそうです。

私たちも見通しをもって生きていくためにうさぎの長い耳のようにアンテナを高くして行動したいものです。例えば、SNSは、手軽で早く情報が得られる反面、根拠があいまいなことがあります。他のメディア、例えば、新聞や書物(本)で情報を確かめる。または、家族や先生など、信頼できる大人に相談することが大切です。つまり、一つの角度からではなく、複数の角度から物事を見分ける癖をつけることが大事です。

これまで経験したことのない事態に遭遇することもあるかもしれません。見えるものだけに頼るのではなく、うさぎのように長い耳でいち早く真実を掴み、冷静に俊敏に行動できるようになりましょう。今年も大きく成長する年にしていきたいと思います。

あけましておめでとうございます

保護者、地域の皆様におかれましては、幸多き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は、コロナ禍の制約もありましたが、計画どおりに学校運営を行うことができました。皆様のご理解、ご協力のお陰と心より感謝しております。

昨年を振り返ると、学力向上では、「鹿骨授業スタンダード」「あじみこし」に取り組み、9割の生徒が「わかりやすい授業」「考えや意見がもてる授業」ができたと答え、学ぶ力の伸長に成果がみられました。また、学校行事では、対話や体験の活動を通して、共に磨き合い、生徒の心は豊かに成長しています。

今年は、新学習指導要領の趣旨をさらに反映させた教育活動を推進してまいります。

特に、学習指導の個別最適化、命と違いを大切に生活指導、豊かな感性と価値観を育てる特別活動と道徳、学び方を身に付ける総合的な学習の時間を重視してまいります。また、「開かれた教育課程」の理念を活かすために地域社会とのネットワークの構築にも取り組んでまいります。生徒の命と健康を守りつつ、未来を担う力の育成に全力を尽くす決意でございます。

本年も引き続き、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年の主な行事予定

月	主な行事等 (内は、日)
1月	始業式(10), 1年校外学習(20) 学校公開日(21)校内作品展(19-21) 私立推薦入試(22), 発表 学校評議員会(25) 私立一般出願(25), 都推薦入試(26, 27) 2年音楽鑑賞教室(27)
2月	都立推薦発表(2), 2年校外学習(3) 学校保健委員会(9) 私立一般入試(10-), 入学説明会(17) 都立一般入試(21) 学年末考査(24, 27, 28)
3月	都立一般発表(2), 3年校外学習(3, 6) 都立後期入試(9), 合唱祭(8) 卒業式(17)修了式(24) 入学直前説明会(24) 春季休業日(26-)
4月	始業式(6), 入学式(7) 全国学力調査(18)
5月	学校公開日, 運動会
6月	進路説明会, 期末考査
7月	終業式(20), 林間学校(21-23), 三者面談
8月	夏季休業日(7/21-8/31)
9月	始業式(1), 中間考査, 修学旅行(26-28)
10月	学芸発表会, 職場体験, 進路説明会
11月	学校公開, 期末考査, 都スピーキングテスト
12月	三者面談, 終業式(25)

今月の学び

○校外学習<都内めぐり>

1年生は、1月20日(金)、2年生は2月3日(金)に実施します。
東京に住む中学生として「ふるさと」を知り、郷土愛を育む体験学習です。自分たちで調べた場所を班行動でめぐります。

○校内作品展、学校公開日 1月21日(土)

生徒が授業や部活動で取り組んだ成果を展示発表します。
作品という見えるものから、生徒の感性や頑張りという見えないものを観て、感じたことを伝えあってほしいと思います。

○2年生音楽鑑賞教室 1月27日(金)

本物の芸術に触れる体験学習です。区総合文化センター大ホールで、ドラマ「のだめカンタービレ」の指揮の指導をした和田一樹さんの指揮でオーケストラの演奏を鑑賞します。

生徒の活躍(表彰)

<薬物乱用防止ポスター>
優秀賞 2年

<人物写生コンクール>
金賞 3年
銀賞 2年
2年
2年
1年
1年



鹿骨中生の体力 東京都平均との比較 (東京都教育委員会)

R4.6

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	持久走	20mシャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ハンドボール投げ	体力合計点 (本校/都平均)
1年男子	↘	↘↘	↘↘	↗↗	↗	—	—	—	—	32.2/32.7 —
2年男子	—	↘	↘	↗	↘	↘	↗	↘	↗	40.8/40.5 —
3年男子	—	↗↗	—	↗↗	↗↗	↗↗	↗↗	—	↗↗	50.3/47.2 ↗↗
1年女子	↗	↘↘	—	↗↗	↗↗	↗↗	↗↗	—	—	44.2/42.3 ↗
2年女子	—	↘	—	—	↗	↘↘	↗↗	—	↗↗	47.4/46.0 ↗
3年女子	↗↗	↗↗	—	↗↗	↗	↗	↗↗	—	↗↗	54.8/49.8 ↗↗

3年生は男女とも、合計点は東京都平均より高くなっています。1, 2年生の男子は東京都平均とほぼ同じで、女子は東京都平均よりやや高くなっています。鹿骨中生の体力は「反復横跳び」や「50m走」などの結果から敏しょう性や瞬発力が高くなっています。課題としては、「上体起こし」が低い傾向にあり、体幹の筋力を高める運動が必要です。また、「長座体前屈」の結果から、柔軟性を高めることが課題で、関節の可動域を広くすることは、けがを防ぎ、運動パフォーマンスを高めます。

保健体育の授業では、自分の課題となる体力要素に合った補強運動を行い、体力の向上に励んでいます。

保健体育科 主任教諭 佐藤 精一

↗↗	2ポイント以上+
↗	1ポイント以上+
—	±1未満の差
↘	1ポイント以上-
↘↘	2ポイント以上-